

6月

広報まめじま

回 覧
長野中央警察署大豆島交番
026-221-9272
作成者 大豆島交番
工藤 奨大

梅雨時の交通事故防止

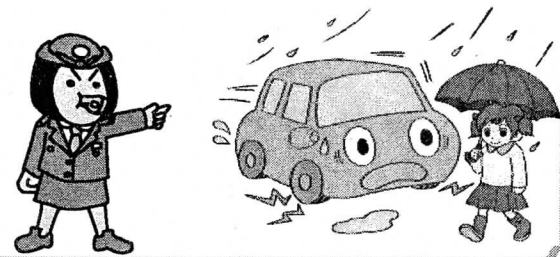
梅雨時は、雨によって視界が悪くない、道路環境が悪化して交通事故の危険度が高まります。

また、長雨や蒸し暑さでストススが溜まり、イライラしてしまいがちです。梅雨時の交通事故を防ぐために、次の点に注意しましょう。

歩行者注意点

☆周囲の安全を十分に確認しましょう
傘を使用する際は、普段よりも視界が狭くなります。

道路を横断する時は横断歩道を使用し、車が確実に止まってから安全を確かめて横断するようにしましょう。



自転車注意点

☆傘ではなく、雨具を着用しましょう

傘差し運転は、視界が狭くなる上にバランスを崩し易く大変危険なことから、法律で禁止されています。

雨の日に自転車を運転する際は雨具を着用し、前方の安全がしっかり確認できる状態で運転しましょう。



交番からの

お知らせ

不審者を見た。変な人が追いかけてくる。等あれば、すぐに警察に通報してください。

走り、女性を見つけては後をつけながら走っています。

犯人は、自転車を使って移動しており、女性を見つけては後をつけながら走っています。

大豆島交番管内では、不審者が女性を追いかける事件が発生しています。

大豆島交番管内の状況



自動車注意点

☆速度を落とし、車間距離をとりましょう

雨天時には、ブレーキをかけてから停止するまでの距離が路面乾燥時よりも長くなります。

速度を落として、車間距離を十分に取らしましょう。

